**豊富町と北海道ガス株式会社との連携協定の締結について**

**○連携に至る経緯**

　「日本最北の温泉郷豊富温泉」の源泉と共に産出される地域の貴重なエネルギー資源である天然ガスは、熱量・成分が良質なため、豊富町として企業誘致等により積極的な天然ガス利用による地域振興を行ってきたが、産出される多くの天然ガスが未利用であることから、有効活用が出来ないか各関係機関に協力を求め、協議を進めてきたところ。

一方、北海道ガスでは、分散型電源である天然ガスコージェネレーションシステムの普及拡大や北海道内の各地域において地域特性に合ったエネルギー資源の活用に取り組んでいるところ。

そうした中で、豊富町の課題解決に対する想いと北海道ガスの取り組み、双方の方向性が合致したことから、豊富町産天然ガスの有効活用をはじめとした「エネルギー地産地消のまちづくり」の実現に向けて、連携して進めていくことで合意した。

**○豊富町と北海道ガスが連携して目指す「エネルギー地産地消のまちづくり」の概要と将来像**

（１）未利用天然ガスの有効活用方法の検討及び推進

（２）地域に賦存する再生可能エネルギー活用の検討及び推進

（３）豊富町の魅力を最大限に活かした災害に強いまちづくりの推進

＜将来像＞

